

令和4年度予算（案） 主な増減要素について

区長自由経費

令和3年度事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業の延期・縮小・中止等があったものの、概ね順調に進捗していたことから、令和4年度についても基本的に現行事業を継続して実施していく。一方、単年度措置で実施した事業や事務的経費の見直し等により捻出した経費を活用し、「令和4年度 住吉区予算と主な取り組み」に記載の事業等の拡充を行う。

○ 主な新規・拡充事業（増要素）

【災害に備えた自助・共助・公助の対策事業】 +1,610 千円

災害時避難所等へのタブレットの配備や、防災学習会の新規実施

【障がい者スポーツの普及啓発事業】 +124 千円

新規事業。障がい者スポーツ振興のための講習会の実施や、啓発チラシの作成

【4歳児訪問事業】 +2,590 千円

こども青少年局から区への予算移管による増。4歳児訪問時の絵本の購入経費等に充当

【子ども・若者育成支援事業】 +1,375 千円

新たに、他機関での支援終了後の継続支援と、就労の受入先の開拓やマッチングを実施することによる増

○ 主な見直し事業（減要素）

【災害時要援護者システム運用事業】 △1,028 千円 システム移行経費（単年度）の減等

【防犯カメラ事業】 △796 千円 移動式防犯カメラ購入経費（単年度）の減等

【こどもの朝食欠食率改善推進事業】 △330 千円 パンフレット作成経費（単年度）の減等

【住吉区文化観光振興事業】 △357 千円 パンフレット作成経費（単年度）の減等

【区の広報事業】 △377 千円 印刷経費見直しによる減等

【一般管理経費】 △3,425 千円 事務費等削減による減等

【区庁舎設備維持費】 △2,265 千円 光熱水費等削減による減等

【区役所附設会館管理運営事業】 △3,530 千円 利用料金制移行に伴う管理運営費措置（単年度）の減等

区CM自由経費

○ 主な新規・拡充事業（増要素）

【スクールカウンセラー事業】（こども青少年局） +3,683 千円

区内の小中学校へのスクールカウンセラーの配置。令和4年度は「ヤングケアラー支援」推進による増

【公園施設整備】（建設局） +24,727 千円

区内の公園施設のリフレッシュや大規模改修などによる増

【舗装維持補修】（建設局） +2,889 千円 事故防止業務にかかる経費の増

【放置自転車対策（自転車駐車場整備）】（建設局） +18,000 千円

JR長居駅・地下鉄長居駅周辺の駐輪場整備

○ 主な見直し事業

【児童委員費用弁償等】（こども青少年局） △6,833 千円

【一時預かり事業等】（こども青少年局） △12,678 千円

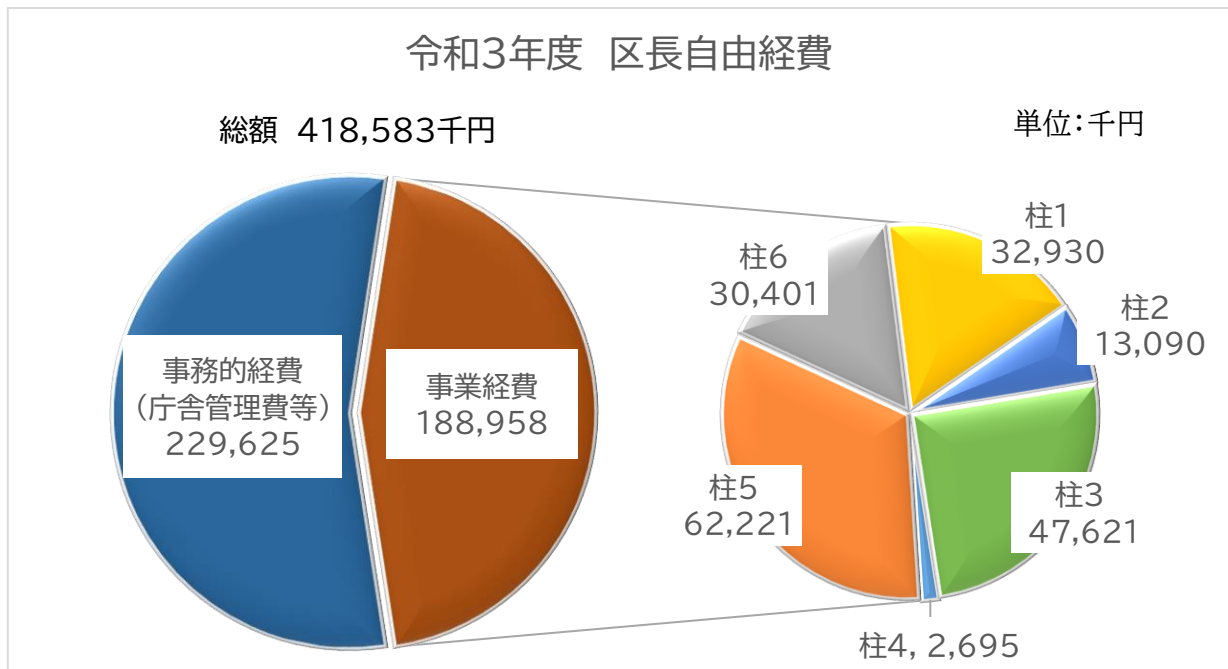
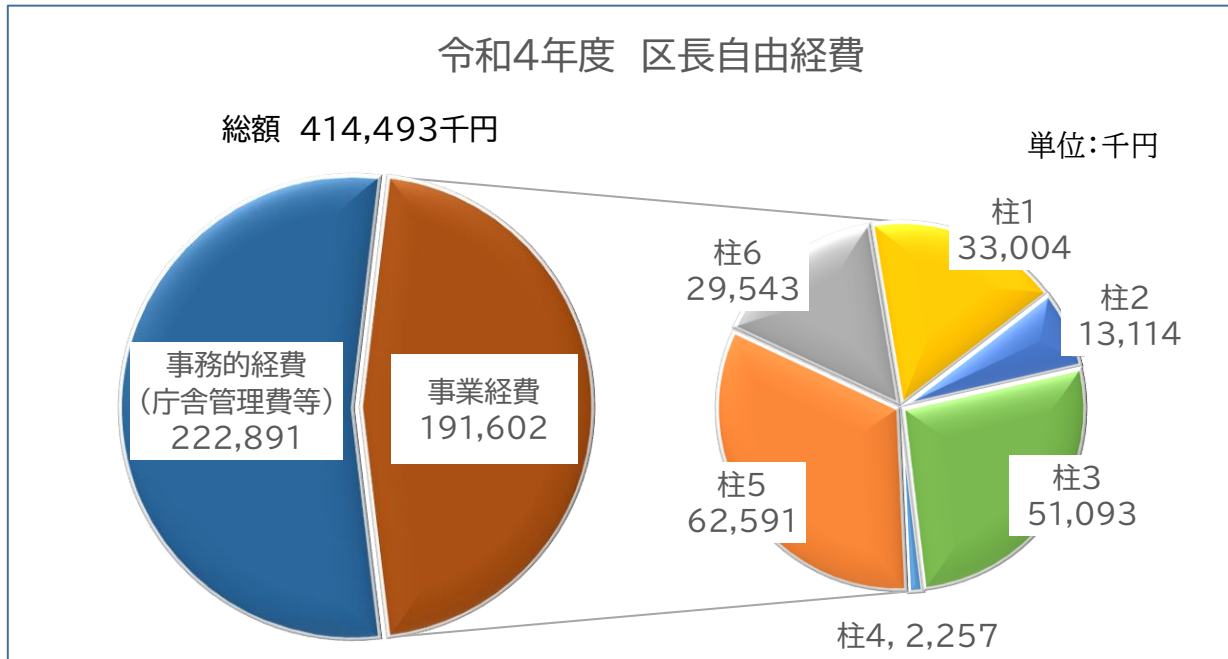
【放置自転車対策（放置自転車の撤去など）】（建設局） △27,155 千円 経費の見直しによる減

} 区CM自由経費から義務的経費へ移管による減

(参考) 令和4年度予算と令和3年度予算の比較

(単位：千円)

	令和4年度 (①)	令和3年度 (②)	①-②
区長自由経費	414,493	418,583	△4,090
区CM自由経費	806,993	801,859	5,134
合計	1,221,486	1,220,442	1,044



- (注) 柱1 安全で安心して暮らせるまちづくり
 柱2 高齢者、障がい者等だれもが心地よく暮らせるまちづくり
 柱3 安心して子育てができ地域の实情にあった教育が展開されるまちづくり
 柱4 歴史・文化を活かした魅力あるまちづくり
 柱5 自律的に地域活動が展開される活力あるまちづくり
 柱6 区政改革の推進